

# 3年後の登録実現目指し取り組み

— 本寺地区で世界遺産委員会結果報告会 —

「平泉の文化遺産に係る第32回世界遺産委員会結果報告会」は8月8日、一関生活改善センターで行われました。



世界遺産委員会でされた審議の様子について坂本副市長が報告を行いました

本寺地区地域づくり推進協議会の佐藤武雄会長が「世界遺産登録は延期となったが、説明の内容も参考にしながら、今後も地域活性化に努めたい」とあいさつ。7月にカナダで行われた世界遺産委員会に日本政府代表団の一員として参加した坂本副市長は「平泉の文化遺産は、他と比べて大幅に時間をかけた濃密な審議が行われた。委員からは『大変素晴らしい』との意見が多く出されたが、残念ながら最終的にイコモスの勧告を尊重した結論となった。今後は平泉の文化遺産の価値をよりわかりやすく理解してもらえような取り組みを関係の皆さんと一緒に進め、世界遺産登録の実現につなげたい」と語りました。引き続き世界遺産委員会の様子をスライドで説明するとともに、文化庁と岩手県、一関市、平泉町、奥州市により、平成23年の世界遺産委員会での審査を目指して推薦書の作成などに当たっていくことなどを報告しました。

出席者からは「各市町が一層連携した取り組みを進めるための組織・体制をつくるのが必要」などの意見が出されました。

◎問い合わせ先  
本庁骨寺荘園室

## 第18回市議会臨時会

# 東山中屋体、統合大原小校舎 建築工事請負契約など可決

8月8日

▼請負契約の締結について(2)  
件II▽東山中学校屋内運動場改築建築工事について、入札結果に基づき、後藤工建株式会社と1億7745万円▽統合大

原小学校校舎建設(建築工事)について、入札結果に基づき、株式会社平野組と5億1975万円 | 請負契約を締結しようとするもの

▼財産の取得についてII消防団に配備している車両を更新するため、小型動力ポンプ積載車6台を2961万円で購入しようとするもの

## 満百歳おめでと〜いございます



東京から駆けつけた美子さん(左)からのお祝いの言葉にうれしそうに聞き入る多賀さん(中)、右は奈美江さん

佐藤と賀さん(花泉町涌津)は8月11日、入所先のソエル花泉で満100歳を迎えました。

同日、娘の奈美江さんと孫娘の美子さん、施設の皆さんに囲まれて長寿を祝う会が催され、阿部保健福祉部長が「100歳おめでとうございませう」と祝い状や記念品を贈りました。美子さんからもお祝いの言葉が贈られ、多賀さんはうれしそうに聞き入っていました。

奈美江さんは「母は若い時から大病もなく、自身も100歳まで生きたいと話していましたので、娘としてもうれしいです。一日一日を大切に、さらに年を重ねていってもらえたら」と、多賀さんのますますの長寿を願っていました。



選定を浅井市長に報告した佐々木さん(中)と石川さん(左)

花泉町油島の農家レストラン「夢見る老止の館」、出前餅つき隊が、19年度「立ち上がる農山漁村」として選定され、同レストラン経営者で同隊代表の佐々木善子さんと同隊隊員の石川敬子さんが8月7日、浅井市長に報告しました。

「立ち上がる農山漁村」は、農林水産業を核としたさまざまな活動で地域を元気にしている事例を、政府の食料・農業・農村政策推進本部(本部長・内閣総理大臣)の有識者会議が選定したものの佐々木さんらは平成6年から「出前餅つき隊」を組織し地域の郷土食であるもちを全国にアピール。また12年には築200年以上の農家を活用したレストランを開店して地域人材の活用と地産地消の促進に努めています。こうした取り組みが高く評価され、今回の選定となりました。

浅井市長は「地域おこしは、それぞれの特色を生かして自分たちの力で行うことが大切。その手本としてこれからもご指導を」と祝福。佐々木さんは「地域活性化の輪を一層広げていきたい」と今後の活動への意欲を語りました。

## 「立ち上がる農山漁村」選定

花泉 夢見る老止の館 出前餅つき隊



浅井市長に健闘を誓い握手を交わす宇津野さん(左)

## 宇津野麻衣子さん (ソフトボール投げ)

蔵美小6年の宇津野麻衣子さんは、7月26日に盛岡市で行われた第24回全国小学生陸上競技交流大会岩手県大会共通女子ソフトボール投げで2年連続の優勝に輝き、全国大会への出場を決めました。

8月7日、宇津野さんと同小の遠藤寛文校長ら関係者が浅井市長に全国大会出場を報告しました。昨年は唯一の5年生選手で30位に終わった宇津野さん。その悔しさをばねに「全国大会では全力で投げてきます」と抱負を述べました。浅井市長は「地震で大きな被害があった蔵美の子どもが負けずに頑張っているということ、ぜひ全国の人たちにアピールしてきてください」と激励しました。

## 全国大会での活躍誓う



全国大会出場を浅井市長に報告した選手の皆様

## 山目中体操部 (男子団体、女子個人)

山目中体操部は、8月1日に盛岡市で行われた東北中学校体育大会で、男子団体総合準優勝、千葉香純さん(1年)が女子個人総合6位入賞に輝き、全国大会出場を決めました。

8月7日、男子団体の大槻龍太郎君(3年)、千葉北斗君(同)、阿部悠貴君(同)、奥澤遼牙君(1年)と千葉さん、東北大会で個人総合11位と活躍し、全国大会では千葉さんの音楽係を務める沼倉明香さん(2年)、佐藤信雄校長ら関係者が浅井市長に全国大会出場を報告。大槻君が「東北大会でできたことを全国大会でも頑張ります」、千葉さんは「東北大会はノーマスだったので、全国大会でもノーマスで頑張ります」と抱負を述べ、浅井市長の祝福を受けました。

## おもちものがたり



### ④もち食普及の取り組み

一関地方の伝統食である「もち」を見直すという機運が高まりを見せている中、「もちの里・関」を広く市民に再認識してもらうとともに、全国に誇れる名物にしていくことを目指した多くの取り組みが行われています。その一つが「もちりんピック」。新たなもち食の掘り起こしを目的に平成3年から毎年開催され、今年で18回を数えます。毎回アイデア豊かな創作もち料理が寄せられ、その数は現在までに約500種類。もち食の需要開拓と消費拡大に大きな役割を果たしています。また、伝統のもち料理や新しいもち料理をさまざまな場面でたくさんの人に味わってもらおうと、「祝い餅つき振舞隊」や「出前餅つき「蔵餅隊」」が、市内はもとより県内外で積極的なPR活動を展開しています。



都会の子ももちにも、もちつきは大人気(昨年9月、埼玉県で)